

# 気さくに生活相談600件 ことを原点として

## 六人兄妹の末っ子

新潟県の農家に六人兄妹の末っ子として生まれたのですが、家の暮らしは本当に大変でした。ですから、小学校三年生の頃から、新聞配達や牛乳配達、豆腐売りなど家計を助けるために働きました。なにしろ一晩で一メートルも雪が積もるほどの豪雪地帯です。まだ雪もかいていない道を配達して家にかえると、コタツにもぐりこむようにしてガチガチに凍りついたジーンパン、真っ赤になった足を温めたものでした。

## 戦争のない世の中を

小学校六年生のとき、大きな社会問題になっていたベトナム戦争に強い関心をもって平和や戦争のことを作文で書きました。そして、高校に入學してからは、社会科学のサークルに入って活動しました。

侵略戦争に反対し、命がけで平和と民主主義を訴えてきた政党を知り、

18歳で日本共産党の一員になりました。

## 泥まみれでコメを作り

専業農家の長男である夫と二十歳で結婚、ひざ上まで泥につかるような田んぼで十年間格闘しましたが、生活は苦しくなるばかり。かたわらで始めた土建業で暮らしをたてていくしかない、一九八六年（昭和六一年）に故郷の安塚町を離れて、豊野町に転居しました。信越線のレール

ルの交換や砂利を敷く大変な仕事でしたが、真夏の炎天下も夫とともにスコップをにぎりしめた毎日でした。

## 「安塚へ帰れ」のヤジに

豊野町に転居の翌年、子育ての真っ最中に町会議員への立候補の声がかかりました。いく晩も悩んだ末に「子育て中のお母さんたちの声を議会に届けることができれば」という一念で、思い切って決意し、豊野町初の女性議員としてはたらかせていただくことになりました。

住み慣れない町での初めての議会活動は、生やさしいものではありませんでした。

ある時、議会で保育料が高すぎることを問題にして引き下げを求める質問をしていたら、他の議員



除・排雪の問題で緊急に長野市に申し入れ。その日のうちに排雪場所が確保されました。（1月12日）